

品番：A22931 品名：メタルスタイル

- ※充電時間は条件により、多少異なりますのでご了承ください。
- ※パッケージや説明書のイラストと実際の商品が異なる場合があります。予めご了承ください。
- ※単3型アルカリ電池6本は別にお買い求めください。アルカリ電池以外は使用しないで下さい。

屋外専用

**4CH**  
(5 Function)

2.4GHz帯周波数使用  
6 ジャイロセンサー搭載

モード2  
採用

送信機使用電池  
アルカリ単3  
X6本 (別売)  
アルカリ電池以外は  
使用しないでください。

対象年齢  
10才以上



**注意**

安全に楽しく遊んでいただく為に、下記の注意事項を必ずお読みください。  
誤った取り扱いをすれば思わぬ事故やケガの恐れがあります。

■基本注意事項

- 対象年齢未満のお子様には、絶対に操作させないでください。思わぬ事故の危険があります。
- 近くに人や動物がいない事を確認してから使用してください。また、投げたりしないでください。思わぬ事故の危険があります。
- 可動部分は大変危険です。失明などの危険がありますのでローターなどの回転部分に顔を近づけないでください。また、指や髪の毛、衣服などを挟まれないように十分注意してください。また、故障の原因になりますので、それ以外のものも入れないで下さい。
- デザイン・機能上、尖っている部分があります。失明などの危険がありますので、目などを突いたりしないよう十分注意して下さい。
- 本製品は精密電子回路や多数のパーツを使用しています。障害物や天井などに衝突、または落下すると破損する恐れがあります。また、本商品を無理に曲げたり、投げたり、振り回すなど乱暴に扱わないでください。
- 小さな部品があります。誤飲の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。誤飲した場合、窒息などの危険があります。
- 破損、変形した場合は使用しないでください。
- 送信機は高温、多湿を避け乾電池を取り外してから保管してください。
- 分解や改造はしないでください。
- 水や火の中には入れないでください。ストーブやガスコンロなど熱源には近づけないでください。
- 直射日光に直接あたる場所で保管しないでください。破損や変形の恐れがあります。
- 廃棄するときは、自治体の廃棄物処理の指示に従って下さい。
- 本製品の全備重量は「200g未満」ですので、航空法で定める「無人飛行機」には該当しませんが、楽しくご使用いただくために規則を守り安全とプライバシーの確保にご配慮ください。

■飛行する時の注意事項

- 同時に10台の飛行が可能ですが、必ず取扱説明書を良く読み、十分理解した上で使用してください。
- 屋外でお楽しみ頂けるラジオコントロールマルチコプターです。使用される際には、広く安全な場所を選んでください。
- 高速で回転しているローターは大変危険です。絶対に触れないでください。また、目などを近づけないでください。失明などの危険があります。
- 気温が45度以上10度以下の場合のご使用はやめましょう。極度の暑さ寒さでの飛行は性能への影響と機体へのダメージに繋がります。
- ローターが破損した場合は、予備のローターに取り換えてください。接着剤やテープでの補修は出来ませんので、破損したローターは処分してください。
- 屋外専用の製品です。好天の日中で出来るだけ無風状態でご使用ください。
- 飛行の前に、その場所がラジオコントロール製品の飛行が許可されている場所であるか確認してください。  
空港、送電線、鉄道施設、市街地、公共の場所など、人の多い場所での飛行は絶対に行わないでください。また、好天の日中で目視の範囲内での飛行を心掛けて、悪天候や夜の飛行は絶対に行わないでください。
- 本製品にはカメラが搭載されています。撮影や録画した映像の対象によってはプライバシーの侵害となる恐れがあります。飛行前に周囲をよく確認し、節度をもってプライバシーの確保にご配慮ください。

- 電池を誤使用すると、発熱・破損・液漏れなどの危険があります。下記に注意してください。
- 乾電池はアルカリ電池を使用してください。充電式電池は絶対に使用しないでください。
- 古い電池と新しい電池、色々な種類の電池を混ぜて使わないでください。
- 電池の+（プラス・マイナス）を正しくセットしてください。
- ショートさせたたり充電、分解、加熱、ハンダ付け、水や火の中に入れたりしないでください。
- 万一、電池から漏れた液が目に入った時はすぐに大量の水で洗い、医師に相談してください。皮膚や服に付いた時は水で洗ってください。

この取り扱い説明書は、なくさないよう大切に保管してください。

**ご準備ください**

ご使用になる前に、送信機に使用する単3型アルカリ電池6本と、充電用に使う、USB A/Cアダプターをご用意ください。

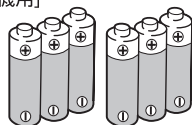
※USB A/Cアダプターをお持ちでない場合は、市販のものをお買い求めください。

[充電用]



USB A/Cアダプター

[送信機用]



単3型アルカリ電池6本

# セット内容 & 各部の名称

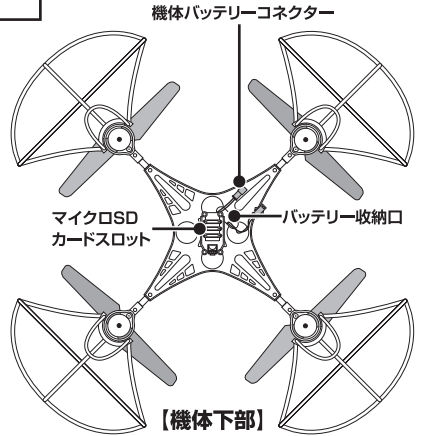
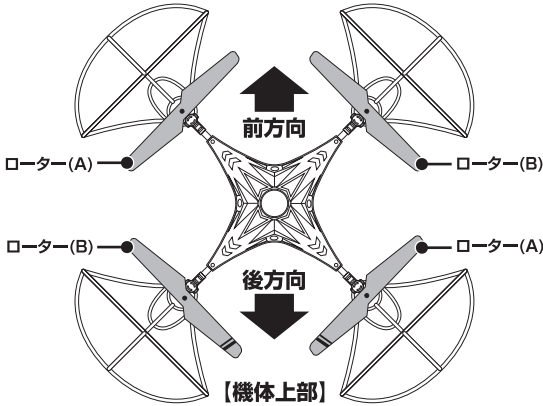
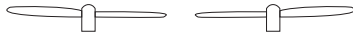
※イラストと実際の商品は異なる場合があります

## 機体

● ローターのタイプについて

ローター(A)

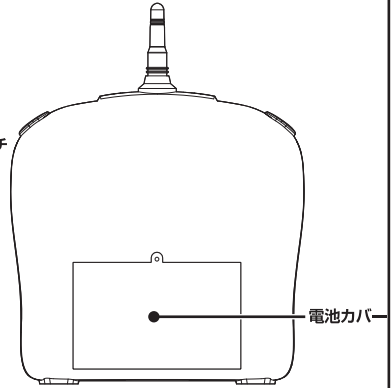
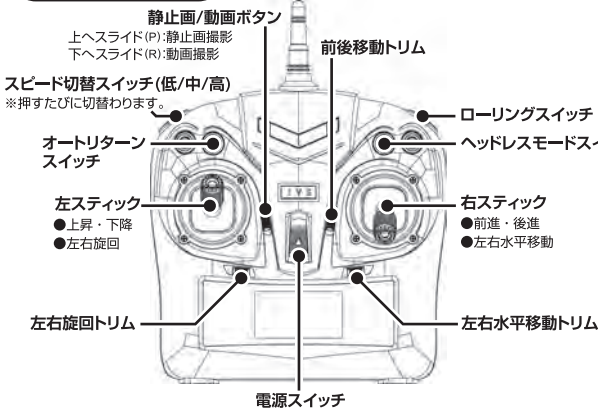
ローター(B)



※ローターのタイプ(A)、(B)は、上図をご確認ください。ローターを交換する際は、必ずタイプを確認してから交換してください。同じタイプのローターが対角線になるように注意して取り付けてください。取り付け方を誤ると、機体は上昇しません。

※飛行されるとき以外はバッテリーを外してください。

## 送信機



【送信機の裏】

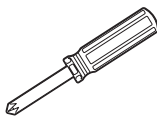
## 付属品



●ローター(3セット)  
※タイプ(A)とタイプ(B)の  
の両タイプ各6個



●3.7V 600mAh  
リチウムバッテリー



●プラスドライバー



●USB充電ケーブル



●取扱説明書(本書)



●マイクロSDカードリーダー

### 【別売】

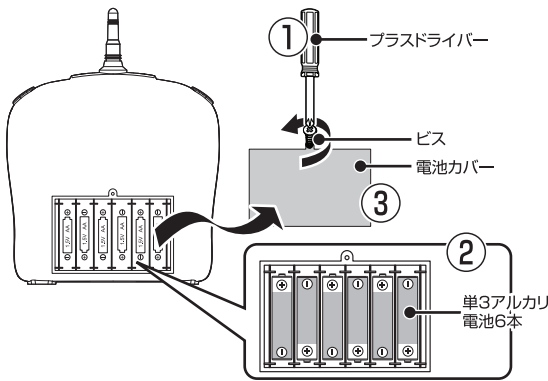
●マイクロSDカード(4GB/SDHCタイプ※推奨)  
※SDXCタイプに対応していません。



## 電池の入れ方

1 送信機に充電式電池は絶対に使用しないでください。  
新しい電池や古い電池、違う種類の電池を混ぜて使用しないでください。

※イラストと実際の商品は異なる場合があります

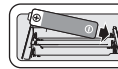


- ① 送信機の電池カバーにあるビスをプラスドライバーで外し、電池カバーを取り外します。
- ② 単3アルカリ電池6本を+・-(プラス・マイナス)を間違えないようにセットします。
- ③ 電池カバーを送信機本体に戻し、ビスで固定してください。

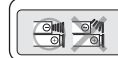
※送信機電池のパワーが少なくなり電池の交換時期になると、準備操作後でも電源ランプが点滅し始めます。準備操作後に電源ランプが点滅し始めましたら、新しい電池と交換してください。

※電池の向きに注意してください。

※単3アルカリ電池は別途お買い求めください。



⚠ 注意: 電池を+・-(プラス・マイナス)の向きを確かめて正しくセットしてください。

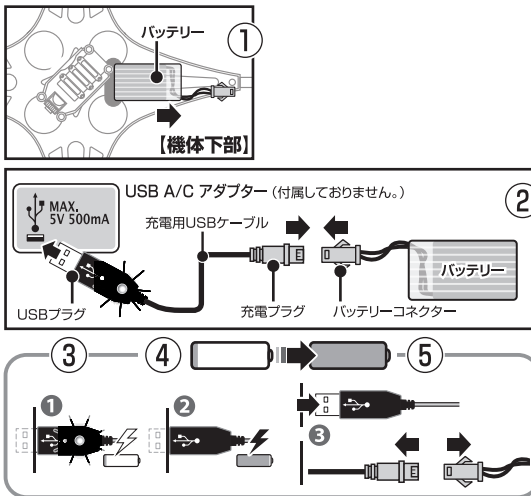


⚠ 注意: 接点のバネが変形して接触しない場合がございますので再度お確かめください。

## 充電の方法

1 充電は、小さいお子様の手の届かない所で行ってください。  
また、火の近くや、高温、多湿の場所を避けて行ってください。

※イラストと実際の商品は異なる場合があります



- ① 機体下部のバッテリー収納口からバッテリーと機体のコネクターを外し、バッテリーを取り出します。
- ② 充電用USBケーブルのUSBプラグをUSB A/Cアダプターに差し込みます。次にもう一方の充電プラグをバッテリーコネクターに差し込みます。
- ③ 充電用USBケーブルのUSBプラグの充電ランプが赤く点灯し、充電が開始されます。充電は約90分で完了し、連続飛行で約7分間飛行できます。
- ④ 充電が完了すると、USBプラグの充電ランプが消灯します。
- ⑤ 充電が完了しましたら、充電用USBケーブルを取り外してください。

※使用後、再充電する際は必ず30分以上時間をおいてください。使用直後はバッテリーが熱を持っているので冷ましてから行ってください。すぐに行くと、十分な充電が出来なかったり、バッテリーの劣化を早めたりしますのでご注意ください。

※充電時間や飛行時間はバッテリーの残量で異なる事があります。

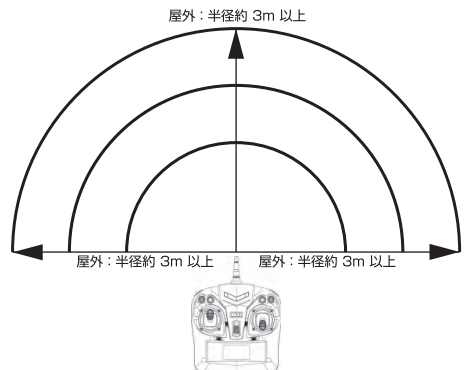
## 飛ばす前の確認

1 飛行させる前に、必ず確認してください。

※イラストと実際の商品は異なる場合があります

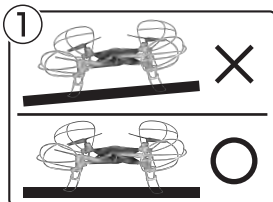
### 飛行させる環境

- 操縦者から半径約3m以上の、周り障害物の無い空間が必要です。
- 好天の日中で出来るだけ無風状態の時が理想です。  
目視の範囲内での飛行を心掛けて、悪天候や夜の飛行は絶対に行わないでください。
- 動きが俊敏なので、周りの環境に注意しましょう。
- 初心者の方は出来るだけ広い場所を確保してください。
- まず飛行の前に、その場所がラジオコントロール製品の飛行が許可されている場所であるかよく確認してください。
- 空港、送電線、鉄道施設、市街地、公共の場所など、人の多い場所での飛行は絶対に行わないでください。
- 本製品にはカメラが搭載されています。撮影や録画した映像の対象によってはプライバシーの侵害となる恐れがあります。飛行前に周囲をよく確認し、節度を持ってプライバシーの確保にご配慮ください。



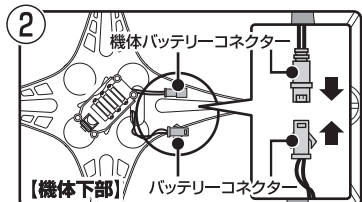
## 飛行前の準備操作

**!** 電源を入れたときに必ず必要な操作です。安全にフライトさせるためにも必ず順序通りに操作をしてください。 ※イラストと実際の商品は異なる場合があります

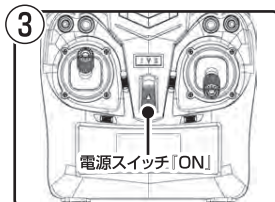


①機体の後方を自分にに向けて平らな場所に置きます。

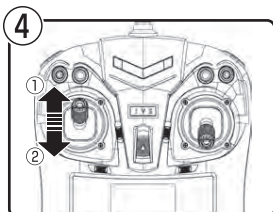
※平らな所に置かないと離陸時に安定しません。



②機体下部のバッテリー収納口へバッテリーを収め、バッテリーコネクタと機体のコネクタを接続します。機体のLEDが点滅し電源が入ります。



③送信機の電源スイッチを「ON」にします。



④送信機の左スティックを最上部まで倒してから、次に最下部まで倒します。機体のLEDが点滅から点灯になりましたら、機体と送信機のペアリングが完了です。飛行準備が完了しました。

※送信機の電源ランプが点灯に変わらない場合は、上記準備操作の手順をやり直してください。  
※安全のため、ローターに無理な力を加えると、ローターがロックされるようになっています。ロックを解除するには上記の準備操作をやり直してください。

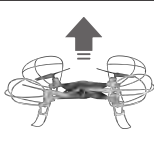
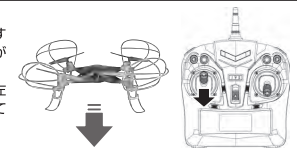
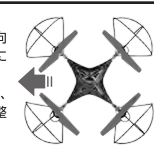
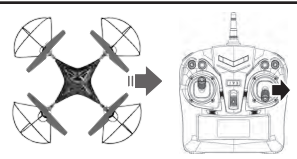
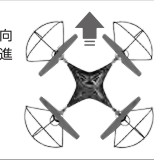


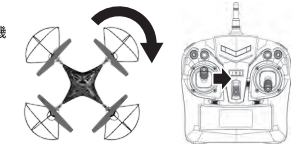
この商品は2.4GHzの周波数を使用しています。10台まで同時飛行が可能です。

- 上記の準備操作をすることにより、使用可能な周波数を自動的に認識します。
- 複数台同時に飛行させるときは、1台ずつ順番に準備操作を行ってください。複数台同時に準備操作を行うと、正しく認識しない場合があります。
- 1台の送信機で複数機を操作することはできません。
- バッテリーの残量が少なくなると、機体のLEDが点滅し、残量があとわずかである事を通知します。

## 操作方法

**!** 高速で回転しているローターは大変危険です。絶対に触れないでください。また、目などを近づけないでください。失明などの危険があります。

※イラストと実際の商品は異なる場合があります

<p>1ch 上昇・下降</p>	<p>●上昇 左スティックを上方向に倒すと、ローターの回転スピードが上がり、機体は上昇します。</p> 	<p>●下降 左スティックを下方に倒すと、ローターの回転スピードが落ちて、機体は下降します。 ※墜落時、衝突時には必ず左スティックをすぐに下に倒してください。</p> 
<p>2ch 左右水平移動</p>	<p>●左水平移動 右スティックを左方向に倒すと、機体は左に水平移動します。 ※動きが俊敏なので、スロットル操作の調整に注意してください。</p> 	<p>●右水平移動 右スティックを右方向に倒すと、機体は右に水平移動します。</p> 
<p>3ch 前進・後進</p>	<p>●前進 右スティックを上方向に倒すと、機体が前進します。</p> 	<p>●後進 右スティックを下方に倒すと、機体が後進します。 ※動きが俊敏なので、スロットル操作の調整に注意してください。</p> 
<p>4ch 右旋回・左旋回</p>	<p>●左旋回 左スティックを左に倒すと、機体は左方向に旋回します。</p> 	<p>●右旋回 左スティックを右に倒すと、機体は右方向に旋回します。</p> 

## 操作方法

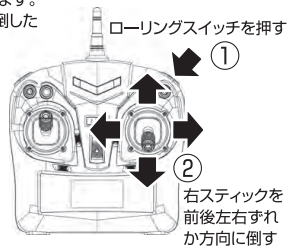
**!** 高速で回転しているローターは大変危険です。絶対に触れないでください。  
また、目などを近づけないでください。失明などの危険があります。

※イラストと実際の商品は異なる場合があります

+1

フリップ

- ① ホバーリング中、送信機右上の「ローリングスイッチ」を押すと、ピープ音が3回鳴ります。
- ② この状態で右スティックを前後左右いずれかの方向に操作すると、右スティックを倒した方向に360度回転します。  
※この動作は3m以上上昇させてから行ってください。



※安全のため、ローターに無理な力が数秒加えると、ローターがロックされるようになっています。  
ローターのロックを解除するには、準備操作をやり直してください。(P4「飛ばす前の準備操作」を参照)  
※機体のバッテリーが少なくなると、360度回転操作ができなくなります。破損による故障や、製品不良ではありません。

## ヘッドレスモード

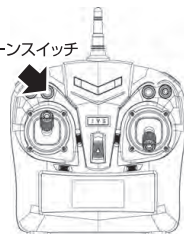
送信機とペアリング後、送信機の「ヘッドレスモードスイッチ」を押すと、ピープ音が1回鳴り、機体のLEDが点滅しヘッドレスモードが使用できます。ヘッドレスモードを解除したい場合はもう一度、「ヘッドレスモードスイッチ」を押すと機体のLEDが点滅から点灯に戻り、解除されます。



## オートリターンモード

飛行中に「オートリターンスイッチ」を押すと、ピープ音が1回鳴り、前後左右、機体の向きに関わらず自動的に操縦者へ向かって戻ります。自分の近くまで戻ってきたら、右スティックを前方向へ操作してオートリターンモードを解除してください。

オートリターンスイッチ

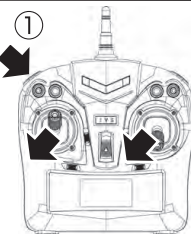


## リセット機能 (水平補正) **!**

衝撃を与えた後など、ホバーリング時に機体がブレるような場合はリセット機能 (水平補正) の操作を行ってください。

- ① 送信機と機体がペアリングされた状態で、平らな場所に置き、送信機左上の「スピード切替えスイッチ」を2回押します。その際、ピープ音が3回鳴ります。
- ② 左右のスティックを同時に左下方向に倒します。機体のLEDが点滅し、その後点灯に変わります。これで水平補正が完了します。

スピード切替えスイッチを2回を押す。



## マイクロSDカードのご注意 **!**

- ・撮影条件によっては画像や映像にノイズが入る可能性があります。・精密部品です。曲げたり、強い力やショックを加えたりしないでください。
- ・ご使用になる場合はカードに付属の取扱説明書をよくお読みください。

## 機体動作の調整(トリム調整) 正しく安定した飛行をさせるために必要な調整です。 ※イラストと実際の商品は異なる場合があります

操作方法の上昇操作でゆっくりと機体を約1m上昇させてホバーリング状態にしてください。  
操作をしていないにもかかわらず、前後左右に移動してしまう場合の調整です。操縦者は機体後部を見ながら、トリム調整します。

### 前または後に移動してしまう場合

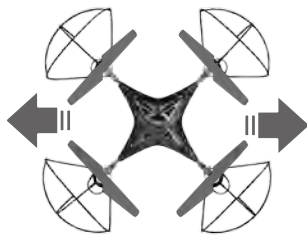


前後移動トリム

機体が前または後方向に移動するときは、前後移動トリムで調整します。

- 前に移動する場合：“B” 移動トリムボタンを押す
- 後に移動する場合：“F” 移動トリムボタンを押す

### 右または左移動してしまう場合

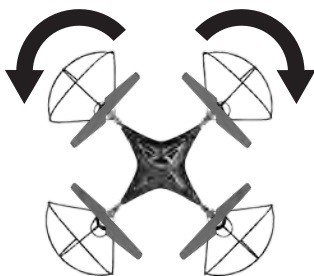


左右移動トリム

機体が左または右に移動するときは、左右移動トリムで調整します。

- 左に移動する場合：“R” 旋回移動トリムボタンを押す
- 右に移動する場合：“L” 旋回移動トリムボタンを押す

### 右または左旋回してしまう場合



左右水平旋回トリム

機体が左または右に旋回するときは、左右旋回トリムで調整します。

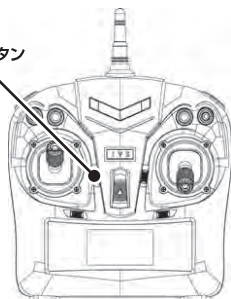
- 左に旋回する場合：“右” 旋回移動トリムボタンを押す
- 右に旋回する場合：“左” 旋回移動トリムボタンを押す

※トリムは段階的に設定されていますので、ボタン操作は長押しではなく、「カチカチ」と小刻みに押しつけて調整してください。

以上の調整を行い、操縦方法をよく理解して様々な飛行を練習してください。機体が地上に近すぎると、機体自身のローターによる旋風の影響で飛行が不安定になることがあります。これを「対地効果」と言い、機体が軽いほどこの対地効果は大きくなります。地上から離れるほど操縦しやすくなります。動きが機敏なので、広いスペースを確保しましょう。

## 動画/静止画の撮影の方法

静止画/動画ボタン  
上へスライド(P):静止画撮影  
下へスライド(R):動画撮影



### ● 静止画撮影 (P)

「静止画/動画ボタン」を上へスライドさせると静止画が撮影できます。

### ● 動画撮影 (R)

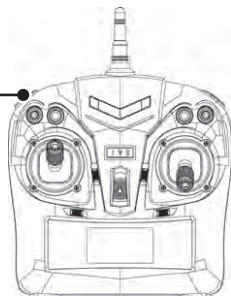
「静止画/動画ボタン」を下へスライドさせると録画を開始します。もう一度、下へスライドさせると録画が終了し保存されます。

## マイクロSDカードについて

- 動画、静止画を撮影、記録する為には、機体下部「マイクロSDカードスロット」にマイクロSDカード(別売)を挿入してください。
- この機体で使用できるマイクロSDカードの推奨容量は「4GB(SDHCタイプ)」です。※SDXCタイプには対応しておりません。

## スピードの切替え

スピード切替スイッチ(低/中/高)  
※押すたびに切替わります。



スピードは送信機の「スピード切替スイッチ」で3段階の切替えが可能です。スイッチを押すたびに低速、中速、高速と飛行スピードが切り替わり、スイッチを押すたびにこれを繰り返します。

## ⚠️ ご注意

- 送信機及び機体の電力が不十分な場合、操作可能距離が短くなったり、操作不能となる場合があります。
- 機体の電力が不十分な場合、機体は上昇しにくくなり、高く飛行できない場合があります。
- 送信機を長時間使用しないときは、全ての乾電池を外して保管してください。バッテリー液が漏れて、製品が破損する恐れがあります。
- 当製品は精密機械ですので、機体を高い所から落としたり、激しく衝突させたりしないでください。製品が傷つき、使用可能期間が短くなる場合があります。
- 機体が衝突、墜落した際には、必ず左スティックを最下部まで下げましょう。
- 動きがとても機敏なので操作に注意してください。
- ご使用时、電池を入れた後は、必ず電池カバーをキチンと閉めてネジで固定してください。思わぬ事故につながる場合がございます。

## 予備ローターの交換手順

ローターを紛失・破損してしまったときは、予備のローターに交換しましょう。

①ローターを外す際は、付属のプラスドライバーでローター下部のビスを外してからローターを引き抜いてください。

ローターを固定しているビスは大変小さいので紛失しないようご注意ください。

②ローターの色、タイプ(A)、(B)をよく確認し、ギアシャフトに開いている穴とローターの穴位置を合わせて付属のプラスドライバーで慎重にビスを締めます。

※ギアシャフトの穴とローターの穴位置は必ず合わせてビスを締めてください。穴位置が合っていないと、飛行中にローターが抜け落ちる危険があります。※同じタイプのローターは同じ位置にどちらを取り付けても構いません。※同じタイプのローターが対角線上になるように注意して取り付けてください。※ギアシャフトやローター取付ビスを紛失しないようご注意ください。※ローターの取り扱いには十分ご注意ください。

※正しく取り付けをしないと飛行できません。

## ▶ トラブルシューティング & 解決方法

問題点	原因・状況	チェックポイント
●送信機の電源ランプが点灯しない	送信機の電源スイッチが「OFF」になっていませんか？	送信機の電源スイッチを「ON」にしてください。
●準備操作操作後も送信機の電源ランプが点滅する	送信機に電池がきちんと装着されていますか？	送信機に電池をセットしてください。 (P3「電池の入れ方」をご参照ください。) それでも改善できない場合は、新しい電池に交換してください。
●パワー切れ	送信機電池のパワーが少なくなっていますか？	送信機電池のパワーが少なくなると、準備操作後でも電源ランプが点滅するようになり、電池交換時期をお知らせします。電池の交換時期になりましたら、新しい電池と交換してください。
●機体が動かない ●機体が縦横回転しない	機体の電源スイッチが「OFF」になっていませんか？	バッテリーコネクタと機体のコネクタを接続して、機体電源を「ON」にしてください。
	複数台で同時に準備操作を行っていますか？	1台ずつ順番に準備操作を行ってください。
	機体のコントロールがうまくできない。機体と送信機の認識がされない。	●機体が軽量ですので、わずかな風でも流されてしまったり、操作不能になる場合があります。場所や日時を変えるなどして遊んでください。 ●準備操作を行っても機体のLEDランプが遅い点滅に変わらないときは、機体と送信機の認識がされていません。準備操作をやり直してください。 ●上手く飛ばすためには練習が必要です。
	機体用バッテリーのパワーが足りない。	機体用バッテリーのパワーが少なくなると、縦横回転操作ができなくなります。機体用バッテリーを充電してください。(P3「充電の方法」をご参照ください。)
●機体上昇しない ●機体が安定しない	ローターの回転が遅すぎる	送信機の左スティックを少しずつ上方向に押し上げてください。
	ローターがモーターシャフトにしっかりと差し込まれていますか？	ローターの穴位置とモーターシャフトの穴位置を合わせてビスでしっかりと固定してください。
	機体用バッテリーの充電が十分にされていますか？	機体用バッテリーの充電をしてください。(P3「充電の方法」をご参照ください。)
	二種類のローターが正しい位置に取り付けられていますか？	この説明書2ページ目、「機体」※印の説明文をご参照の上、二種類のローターを正しく取り付けてください。
	ホバーリング時に機体がブレて安定しない	リセット機能(水平補正)の操作を行ってください(P5「リセット機能(水平補正)」をご参照ください。)
●機体の着陸が早すぎる	送信機の左スティックを緩める。または下方向に下げる操作が早すぎる。	機体がスムーズに着陸するまで送信機の左スティックをゆっくり下方向に下げてください。
それでも改善されない場合は、下記のユーザー相談室までご連絡ください。		



### TOY STATE JAPAN 株式会社

ユーザー相談室 直通: ☎ 0120-588-077

お電話受付時間:

月曜～金曜(祝日は除く) 10:00～16:30

〒124-8585 東京都葛飾区東四つ木 4-42-5

### ●アフターサービスについて

- ※お問い合わせの前に再度、取扱説明書をよく読んで確認してください。
- ※お客様が商品をご使用して破損した場合の修理費用は有償となります。また、修理品発送にかかる往復の送料もお客様の負担とさせていただきます。
- ※当社以外の製品や、改造・分解の形跡が見られる製品の修理はお受けできません。
- ※取扱説明書の注意事項を守らずに発生した事故や故障に関しては当社では一切責任を負いかねます。
- ※アフターサービスは、日本国内のみとさせていただきます。
- ※Consumer service of this product can be performed only in Japan.

※パッケージの写真やイラストと実際の商品が異なる場合があります。予めご了承ください。

※乾電池は別に買い求めください。

※弊社は常に商品の研究、改善をしておりますので商品の仕様は予告無く変更される場合があります。